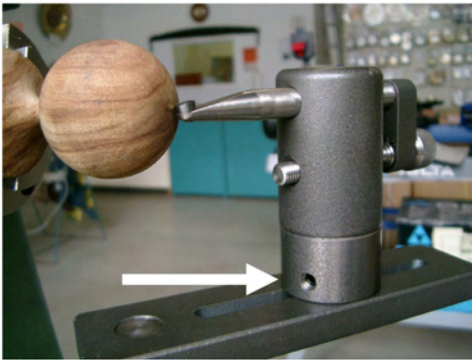


# VERMEC SPHERE TURNING JIG INSTRUCTION SHEET

Vermec Woodturning Centre  
39 Dalton Street,  
KIPPA RING QLD 4021  
Phone: (07) 3284 3733  
Fax : (07) 3284 2733  
Email: vermec@netspace.net.au

注意：どのような道具も危険なものです。使用者は怪我をしないよう十分に注意して下さい。  
購入者は購入したものが、自分の使用目的に合っているかどうか確認する責任があります。

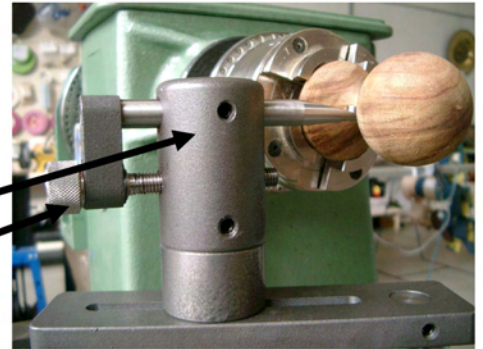


Pic 1

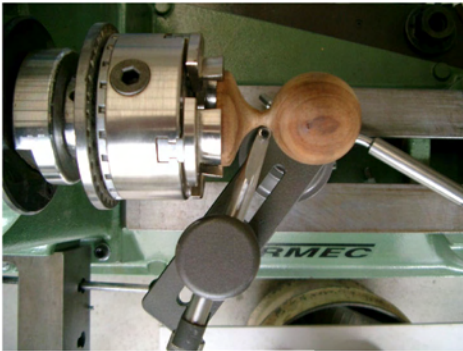
**Pic. 1** テーブルの裏側から M12 の  
ボルトでねじ止めします。

**Pic. 2** 刃の付いたシャフト  
を固定するネジです。

刃先の位置を微調整する  
ノブです。



Pic 2



Pic 3

**Pic. 3**  
刃先は中心から 10-15°  
の角度のところから切り始めます。

**Pic. 4**  
四角い木を円柱状にします。  
円柱の直径は、球体の直径  
になります。ここではラフィングガウジ  
を使っています。



Pic 4



Pic 5

**Pic. 5**  
円柱の直径を測かって、円柱の  
端から印を付けます。半径も印  
を付けます。

**Pic. 6**  
ボウルガウジかディテイルガウジを  
使って適当に丸くします。左側の  
部分は残しておきます。



Pic 6



Pic 7

**Pic. 7**  
台の軸（左手で押さえているところ）  
は完全に半径の印をした線の真下に  
セットします。刃の高さは完全に中心  
来るよう高さを調整します。

**Pic 8**  
高さ調整は M6 のネジを緩めて  
固定リングの高さを調整します。



Pic 8





Pic 9

**Pic.9**

2mm以上削らないよう刃先を調整します。

**Pic 10**

全体に削った後、半径の線が消える  
深さまでぴったり削ります。

微調整のねじです



Pic 10



Pic 11

**Pic.11**

治具を遠ざけて安全のためロックします。  
旋盤に付属のツールレストを使って球体を  
支えている支柱を削ります。切り離す前に  
必要ならサンディングと磨きをやっておきます。

**Pic.12**

注意してディテイルガイジとパーティング  
ツールを使って完成させます。支柱が細  
すぎる状況ではサンディングはしないで  
下さい。支柱が折れてしまいます。



Pic 12